

2. プログラム戦略の概要

本ビジョンで取り扱う「ツーリズム」とは、海の多様な資質を資源化し人材集約型で多様な人の行動欲求を満足させる産業活動を示すものであり、総てのツーリズムにプロフェッショナルな専門家、大学、企業、研究所、病院、NPO、NGOなどが運営組織に組み込まれるものです。

■ ヘルスツーリズム（健康と長寿、美容）

健康と長寿そして美しさを求めたツーリズムの概念であり、具体的には、地域の大学・研究機関・医療機関と協働、地域の健康資源を発掘、海の効用を印象づける活動の推進等を行うことによって地域を活性化する試みの一つです。



■ スポーツツーリズム（スポーツ活動とメディアの融合）

プロスポーツとの誘致と連携推進をめざしたツーリズムの概念であり、具体的には、プロスポーツのキャンプ誘致や、地元の産業等と連携したスポーツの仕掛け作りを行うことによって地域を活性化する試みの一つです。



■ エコツーリズム（自然と文化）

地域固有の文化と自然を求めたツーリズムの概念であり、具体的には、自然・環境教育的な観光形態、新しい体験型観光のシステム産業等の活動を行うことによって地域を活性化する試みの一つです。



■ エンターテインメントツーリズム（娯楽と接待・祭事）

接待・おもてなし・娯楽を求めるツーリズムの概念であり、具体的には、人間の心をくすぐるサムシング・ニューを提供することで利益を誘導する目的で人を接待し、人の交流を生み出し、地域を活性化する試みの一つです。



■ アーバンツーリズム（高質なサービスとホスピタリティ）

大都市の喧騒と最高のサービスを求めるツーリズムの概念であり、具体的には、誰もが一流の選ばれた人をめざすという潜在的な心理に訴えかけ、人の満足感をくすぐる仕掛けを創造することで最高のサービスとホスピタリティを提供すること等による地域を活性化する試みの一つです。



■ エドツーリズム（生涯教育と環境教育）

教育観光で地域利潤を求めるツーリズムの概念であり、具体的には、教育の場のビジネスの場への変身、地域の大学との連携：豊富な人材と知恵の集積、修学旅行をターゲットにツーリストに情報提供を行うこと等によって地域を活性化する試みの一つです。



■ アグロツーリズム（農業と水産業、食文化）

農林水産観光業を国際グリーンツーリズムへ変化させることを意図したツーリズムの概念であり、具体的には、先端的アグロテクノロジーを観光資源化することや、農林水産業との連携と体験プログラムの創造を行うこと等によって地域を活性化する試みの一つです。



■ テクノツーリズム（技術開発）

最先端の技術を取り入れ生み出すことを意図したツーリズムであり、具体的には、国内外のモデルとなる先進的な環境改善技術の研究・実践を通じ、環境産業の育成を推進することにより、地域を活性化する試みの一つです。

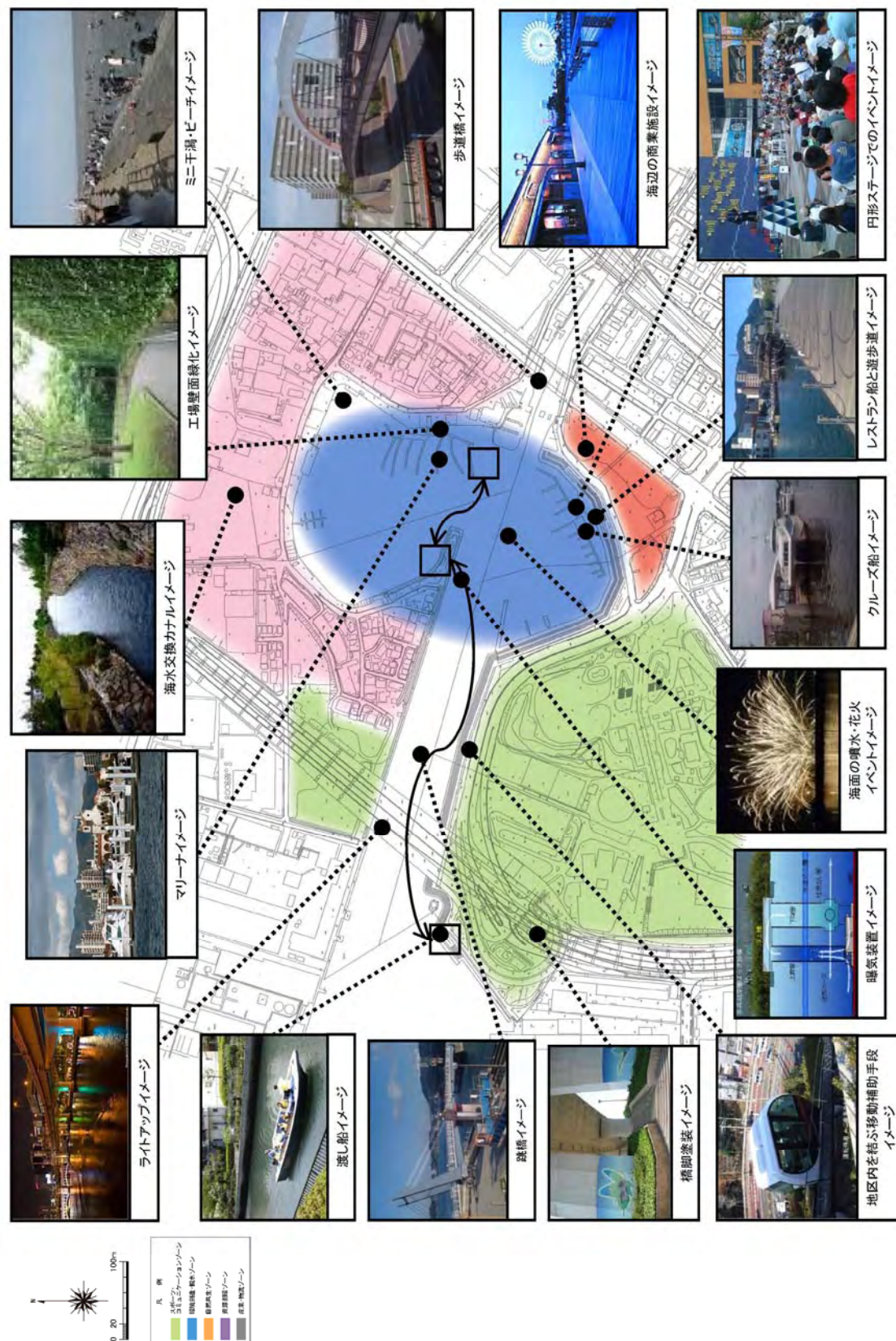


3. 活性化方策イメージ

各地区で活性化方策を実現することによる将来イメージは以下のとおりです。

3.1 堺旧港

堺旧港施策イメージ写真・図および施策活動イメージは以下のとおりです。



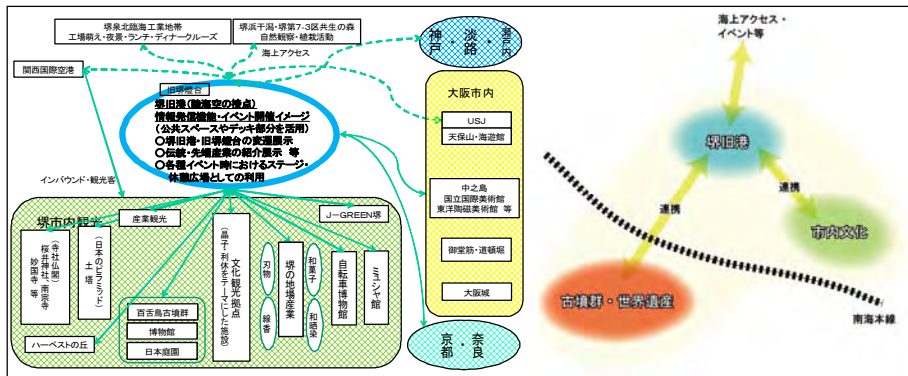


図 大浜北町市有地の市内外ネットワーク形成のイメージ

堺旧港の活性化施策を考える上で重要となるのは、その他地域やその他産業等との連携です。

堺は大阪市、また神戸・淡路・瀬戸内や、京都・奈良等の都市・地域が隣接して存在しており、これらの都市・地域と連携することで様々な施策が実現可能となることが考えられます。特に大阪市内では、USJ や天保山・海遊館、国立国際美術館、大阪城等の豊かな文化・観光資源を有しており、堺旧港周辺の多数の歴史・文化資源を活かし、市内観光ネットワークの一翼を担うことが期待されています。さらに、堺旧港の公共スペースやデッキ部分を活用し、各種イベントや休憩場として利用を促進することで賑わいや憩いの場を提供することも可能です。



※航空写真は大阪府より提供

図 クルーズや外港客船誘致のイメージ

堺臨海部の中世の港の再興をめざし、堺旧港、堺浜、堺第7-3区において、旅客船の発着のターミナルを設置することで、堺臨海部交流拠点・自然再生拠点を結ぶ遊覧クルーズや、環濠クルーズと連携した遊覧クルーズ、堺泉北臨海工業地帯の工場群を巡る工場萌えクルーズ、堺市から大阪市、神戸市への海上交通アクセスを確保することが考えられます。

また、大浜・堺浜地区では、関空と連携した外航客船・長距離フェリーの就航や、帆船イベント、自衛艦の見学イベントの開催も可能です。